

Hello, Hachigaku!

#01
ハロー、ハチガク!
創刊号
八王子学生委員会
TAKE FREE

学生が、
このまちを
加速させる。

ハロハチ
ソウカン!

- 02.八王子学生委員会とは?
- 03.いちょう祭りでの公開取材 ivusaの魅力に迫る
- 05.〇〇学生コーナー 今回のテーマ「落語お笑い学生」
- 07.プロフェッショナル ～八王子学生委員会の流儀～
- 09.八王子ベストグルメ 学生食堂編
- 10.八王子学生委員会メンバー紹介



Hello, Hachigaku! 創刊号 #01

発行 八王子学生委員会

〒192-0083 東京都八王子市旭町9-1 八王子(東急)スクエアビル11F 八王子市学園都市センター内 TEL.042-646-5740 FAX.042-646-2663



八王子学生委員会 メンバー募集

みなさんは八王子学生委員会を知っていますか？ 私たち八王子学生委員会は、学生同士はもちろんのこと、学生と市民のみなさんがもっとも交流できるように活動している団体です！
自分が通っている大学以外の学生とも交流してみたい！ やってみたい企画やイベントがある！ 大学生活でなにかやってみたい！ そんな人はぜひ八王子学生委員会へ！

まずは電話
してみてくださいね！

Twitter @HSC_gakuten TEL.042-646-5740

はちおじ

八王子学生委員会発行の情報誌を手にとって下さり、誠にありがとうございます。我々八王子学生委員会は、学園都市としての八王子のさらなる魅力向上のために活動している学生団体です。本誌は、我々八王子学生委員会が八王子市の学生活動を市内の方々にお見せし、活動をより発展させるきっかけになるものとして作成いたしました。この情報誌発行の第一義的な目的は、八王子地域の学生の活動を市内の皆様にご覧いただく場を創出することです。これまで、我々八王子学生委員会ではTwitterなどの個別のインターネットサイトを中心に情報発信を行ってまいりました。しかし、ネット上の広報は形に残るものではなく、八王子市内の方々に学生の活動を深く知っていただくには適していないという側面もございました。そこで、形に残る情報誌を通して活動を知っていただくことで、我々学生としても、より市民の方々と手を取りあった地域密着型の企画を行いやすくなると考えております。



★学生天国★

八王子学生委員会とは？

八王子学生委員会は、八王子市の呼びかけにより1996年に八王子市学園都市事業推進学生委員会として発足し、1999年に名称が変更された学生団体です。大学コンソーシアム八王子に加盟する25の大学、短大、高専（以下、大学等と記します）の学生が中心となって、八王子地域の学校に通う学生の活動を学内のみならず、八王子地域全体に発信する役割を担っております。近年の主な活動として、地域合同学園祭★学生天国★の主催や情報誌の発行、八王子いちよう祭りの協力などを通じて学生の活動の魅力を紹介しております。主体性を発揮する機会や八王子市、八王子地域の方々と様々な方と交流する機会が多い学生団体のため、多種多様なことを学ぶことができ責任感や行動力、コミュニケーション能力をはじめとする能力を身につけることができます。さらに、八王子学生委員会のメンバーは複数の大学等の学生、八王子市在住の学生で構成されているため、活動を通じて多くの大学等の学生とつながりを持つことができます。以下では、八王子学生委員会の活動を年間スケジュールにして紹介いたします。



25 Hachioji college



マスコットキャラクター
はっちちゃん丸

八王子学生委員会の主な活動

★学生天国★…25の大学等の地域合同学園祭の主催

12月 ★学生天国★テーマ決め、企画書作り	1月 ステージ団体・展示団体・ボランティアの募集	2月 八王子市長への表敬訪問、協賛企業の募集、ポスターデザイン決め	3月 ステージタイムテーブルスケジュール作成、警察署に当日の道路使用許可	4月 ★学生天国★事前説明会の開催、地域の方への挨拶回り	5月 母の日★学生天国★開催！当日は司会をやりたり、自分たちで展示の出し物も作ります
--------------------------	-----------------------------	--------------------------------------	---	---------------------------------	---

情報誌 Hello,Hachigaku!の発行…大学等のサークル・ゼミの紹介

7月 創刊号のスケジュール 情報誌の構成決め	8月 取材先(大学等のサークル・ゼミ)決め	9月 取材内容決め	10月 取材本番！	12月 編集作業	3月 業者の方に発行の委託、発行完了！
------------------------------	--------------------------	--------------	--------------	-------------	------------------------

八王子いちよう祭り学生広場の企画・運営

8月 ステージ団体・展示団体・ボランティアの募集	9月 ステージタイムスケジュール決め、学生広場の配置決め	10月 ステージの音響協力者日本工学院八王子専門学校との打ち合わせ	11月 いちよう祭り本番！
-----------------------------	---------------------------------	--------------------------------------	------------------



学生が、

さらに、情報誌を発行することで、八王子市内の学生同士の輪も広がることができるかと確信しております。学生にとっては、「八王子市内にはこんなことをしている学生がいるのか」という発見や、「自分たちと同じテーマについてひたむきに頑張っている学生がいる」という認識を得ることで、自分自身の活動を発展させる良い機会になると考えております。「〇〇学生」というコーナーでは、同一テーマについて活動する学生が集い、討論を行うことを通じて、学生同士の輪による新たな発見を創出します。このように、従来一体感が希薄である八王子地域の大学の学生同士を結ぶことで、学生活動における多角的な視点を提供するので、このような企画は、多数の大学等が市内に存在する「学園都市・八王子」ならではの企画と言えるでしょう。我々は、当該情報誌企画は、八王子の学生自身が八王子の学生を取材することに最大の意義があると考えております。実際に八王子市内のさまざまな大学等で活動する委員会メンバーのそれぞれが市内で活躍する学生などに取材を行うことで、外部から八王子の大学を見た場合よりも、リアリティを持った記事をお届けすることができます。我々学生には、大学生を送るなかで、実際に学内で話題になっているサークルやゼミの活動を選別し、取材をすることができるという利点がございませう。さらに、学生同士の取材であれば、その団体が他の一般的な団体と具体的に異なる点や、秀でている点などを確実かつ適切に強調することができますと自負しております。八王子地域の学生の輪を作り、市内の皆様にお見せするという重要な役割を我々八王子学生委員会が引き受けさせていただいたことは、大変光栄に感じております。この情報誌がその力強い突破口となることを願っております。

八王子学生委員会



ivusaの活動の一部
国内、海外を問わず多岐に渡る

ivusa <http://www.ivusa.com>

Q. ivusaの活動範囲が広い理由はなんですか？

A. ivusaが始まったのが25年前なんです。国士館大学の学生が何かできることはないかと思い、夢を出し合っ、夢企画のようなものからivusaは始まりました。25年間の活動の中で出会った人、関わってきた人との間で、活動は広がっています。今年の夏には山形県で清掃活動を行いました。これは初めての活動でした。その活動のきっかけが以前の活動現場で出会った人から、「九十九里もすごいけど、今日本海で漂着ごみの問題があるよ。それは日本だけではなく、アジアの方から流れてきている。これは世界を変える活動にもなるからやってみないか」という話を伺ったことがこの活動の始まりでした。このように活動場所を探しているのではなく、歴史の中で過去の人のつながりから活動というものが生まれ、活動の幅が広がってきています。



いちよう祭りでの 公開取材

ivusaの魅力に迫る

世界に挑む「ボランティア」

人に、社会に、世界に、何ができるか。

Interview

NPO法人国際ボランティア学生協会 **イビューサ**

ivusa

2016年11月19日・20日に八王子市の陵南公園で、第37回八王子いちよう祭りが開催されました。八王子学生委員会は学生広場の企画運営をさせていただきました。ivusaさんをはじめ多くの団体の協力のもと学生広場をおおいに盛り上げることができました。

Q. 1年間を通してどんな活動をしているのですか？

A. ivusaは全国3000人の大学生が所属しています。北は群馬から、南は長崎までの学生がいます。主に活動としては夏休みと春休みの長期休暇を利用して地域活性化、災害救援、環境保護、国際協力などのボランティア活動をしています。一年間の流れとしては春に新入生のための説明会を開催します。そして、夏休みのボランティアに向けて研修を行います。目的としては全国にいる顔も知らないメンバーと仲良くなることもありますが、規律を守る、自分たちの身を守る、その現場がどのような社会問題を抱えているのかを学ぶことが主な目的です。そして、普段の活動としては陵南公園の環境整備をさせていただいています。

Q. 海外で活動することはあるんですか？

A. 三ヶ月後にはインド住宅建設活動を行います。さらに、カンボジアでは小学校建設活動を行い、フィリピン、ネパールなどの4カ国に今年も行くことができています。八王子駅前などで小学校建設のための募金活動など行っていて、その寄付金を利用して海外の活動を行っています。



ivusaの皆さんといちよう祭りにて

Q. ivusaを漢字一文字で表してみてください。

A. それは、「挑」という漢字です。ivusaの活動は初めてのこともあり、学生がやる中で、いろいろな失敗も多々あるし成功なんてあまりないものだと思います。ただ学生のうちに失敗して、その失敗というものが生まれるものは大きいと思います。同じ失敗を繰り返さないで地域の人たちに何ができるかを考え続けて新しい社会問題に取り組むivusaの活動はまさに「挑」という漢字そのものだと思います。

僕たちはボランティア団体として活動しているんですが、ボランティアというよりは自分たちの成長というものも大きく関わってくると思っています。大学生生活のivusaの経験を通して社会にでたらからに挑戦できるように、今の団体で、これから各地での地域の活動をしていきたいと思います。

Q&A

お笑いへの想い 〈そこんとこ教えて!!〉

今回のテーマは「落語お笑い学生」ということで、9月3日の中央大学落語研究会納涼寄席と9月7日の創価大学落語研究会夏の学外ライブ「夏は暑いし 笑えよおのれ」に伺い、いくつか質問に答えていただきました。

中央大学落語研究会



Q.今日の舞台にかける想いはどのようなものでしたか?

全員同期でやる公演は今日が最後なので、同期で作る最後だという気持ちで頑張ろうと思いました。

Q.今日の舞台の手ごたえを教えてください

ネタ見せというのを大学内でやるのですが、落研の人はみんな笑いに対して厳しいので、ほんとに一回も笑わない落語とかあるんですよ。でも、本番のお客さんは皆さん暖かく笑ってくださるので、やりやすいですね。自分の持ってる力以上のものが出せる感じですね。

Q.今回の舞台に対してどれくらいの準備をされたのですか?

人それぞれですがネタを習得するには大体一カ月くらいかかりましたね。

Q.ネタはどのようにして考えているのですか?

最初の部分は自分で考えているのですが、癖は落語家さんを見て自分に合うところは参考にさせていただいたり、人によっては自分で考えたりしています。

Q.今後の舞台に向けての意気込みをお願いします

今回が会場の半分くらいの入りだったので会場のキャパ一杯にお客さんを入れたいですね。地道な交流などでステップを重ねていき、最終的には会場のキャパを超えるくらいお客さんに入っていただくことが目標です。



創価大学落語研究会



Q.今日の舞台にかける想いはどのようなものでしたか?

二日間を通して300人を超えるお客様に来ていただきました。またライブのプログラムに少し変更はありましたが、ライブ内容としてはリハーサルの反省を活かし、ミスのない大成功のライブになりました。

Q.今日の舞台の手ごたえを教えてください

創価大学落語研究会は日々、「日本一」を目指し、落研の指針をもとに活動させていただいております。また、今回のライブは新執行として作り上げる初めてのライブだったので、日本一のライブにする!という想いは一際強かったです。

Q.今回の舞台に対してどれくらいの準備をされたのですか?

準備期間は主に夏休みから始まり、約一ヶ月間、ネタをするメンバーはネタを練り上げ、裏方メンバーはパンフレットやアンケートの制作、当日の音響や証明の確認など、練習時間はほぼ丸々一ヶ月と言えます。

Q.ネタはどのようにして考えているのですか?

ネタは各々で考えていますが、ライブは個人のものでなく創価大学落語研究会として作り上げるものなので、皆で考えたネタを披露し、良かった点、悪かった点などを挙げて、ネタの添削、練習に活かしています。ネタを形にしていくのは個人ですが、皆でライブの根幹であるネタを、全体で考えています。

Q.今後の舞台に向けての意気込みをお願いします

次のライブは創大祭(創価大学の大学祭)ライブです。二日間合わせて12個のライブを行います。いつもとは違い、ネタライブ、落語ライブの他、いつもと違うコンビで行う「ユニットライブ」、部員提案の自由なライブ「企画ライブ」、創大祭を締めくくる「学ホライブ」など、バリエーション豊かなライブをお届けします。これだけのライブを作るのは大変なことですが、全員一丸となって最高の創大祭落研ライブを作り上げていきます!



あとがき

この企画は八王子市の学生がどのような活動をしているのかを八王子市民の方や、同じ大学生に知って頂きたいという目的があります。大学生の様々な活動を皆様にお伝えできたならば幸いです。今回は、中央大学落語研究会の納涼寄席と創価大学落語研究会の夏の学外ライブ「夏は暑いし 笑えよおのれ」にお邪魔し、公演も拝見させて頂きました。落語は身一つで表現する、想像させて笑わせるというレベルの高さを感じる高座でした。長い演目を一カ月程で完成させているということに本当に驚かされます。対話の中でも、普段から「笑い」ということを意識されているのだなと感じました。ぜひ皆様も中央大学落語研究会と創価大学落語研究会の公演に足を運んでみてはいかがでしょうか。



どんな活動をしているの?

前田: まず、お互いの活動内容について、自己紹介を交えながら話して貰えますか?

中村: はい。中央大学・落語研究会(以下、中大・落研)では、基本的に、月・水・金に練習会があってそこで落語についてみんなで勉強しています。イベントも不定期にあつて、「中大落語会」というのが一番大きなイベントで、その他にも介護施設や小学校など大学外に出張したりもします。ここ(東急スクエア)でも、「B・W・O学生落語会」というイベントをやりましたね。

前田: 創価大学・落語研究会(以下、創大・落研)さんはどんな感じですか? イベントを開いています。学内では、新入生歓迎会や、前期・後期テストのEメール(応援)ライブ、大学祭でのライブなど開催しますし、学外でも依頼を受けて行く出張ライブがあります。それなら大体は、月に一回以上はイベントを開いていることになりませんか?

前田: 結構、多いですね(笑)。

井上: ええ、それはスゴイですね。

中村: 僕も元々お笑いが好きだったので、大学の新生歓迎の期間に落研のブースへ立ち寄って先輩からいろいろ説明を受けて実際にライブに参加したら、「これは面白い」と思ったので入りましたね。

前田: 野戸さんは?

野戸: はい。自分は兄と姉がいるんですけど、同じ大学で二人とも落研に入ってたんです。だから、それに続くと思って(笑)。

井上: ええ、それはスゴイですね。

中村: 創大・落研さんは、漫才をする人、落語をする人がきちきちり分かれているので、複数のイベントをこなすことも出来ませんよ。僕たちだと、全員が全部をこなしているんで、複数のイベントを開くのがなかなか難しいです(笑)。

なんで「お笑い」を始めたの?

間根山: お笑いが元々好きだったんです。小学生の頃から芸人になりたいと思っていて、大学生になった時に「遊びでもいからやってみよう」と思い、始めました。

中村: 僕も元々お笑いが好きだったので、大学の新生歓迎の期間に落研のブースへ立ち寄って先輩からいろいろ説明を受けて実際にライブに参加したら、「これは面白い」と思ったので入りましたね。

前田: 野戸さんは?

野戸: はい。自分は兄と姉がいるんですけど、同じ大学で二人とも落研に入ってたんです。だから、それに続くと思って(笑)。

井上: ええ、それはスゴイですね。

中村: 僕も元々お笑いが好きだったので、大学の新生歓迎の期間に落研のブースへ立ち寄って先輩からいろいろ説明を受けて実際にライブに参加したら、「これは面白い」と思ったので入りましたね。

前田: 野戸さんは?

野戸: はい。自分は兄と姉がいるんですけど、同じ大学で二人とも落研に入ってたんです。だから、それに続くと思って(笑)。

創価大学落語研究会 中央大学落語研究会

落語研究会 対談

八王子学生委員会

学生コーナー

今回のテーマ「落語お笑い学生」

特徴ある活動をしている学生たちにフォーカスするコーナーです。

前田: 大学に入った理由も、そこから来てるんですね。

「落語研究会がある」とかってあるの? 前田: お互いに「これ聞きたい!」みたいなことかありますか? 「それわかるな〜」みたいな。

間根山: 「あるある」ですね。野戸: 結構、落研って聞くと明るい人が多いイメージを持つと思うんですけど、実際は根暗な人が多いです(笑)。

間根山: 中村: それわかるわ〜! (爆笑)。

中村: 本当は根暗なのに内輪ではよく騒いで、でも外に出ると途端に静かになるんですね。

間根山: 授業とか、基本的に一人で受けてますよ。そういう意味で、落研ってやっぱり、面白いことが出来な人が面白いことをやりたくて来る場所なんですよ(笑)。

前田: そうなんです、それは面白い(笑)。

八王子で「学生のお笑い」を盛り上げるためには?

中村: 大学生だけじゃなくて、「高校生」も視野に活動していけば成功しそうな気がします。学園祭とかでライブしたりして。

野戸: 他大の落研と「合同ライブ」っていうのも、良さそうじゃないですか? 間根山: 合同ライブ、良さそうですね。中村: 確かに。大学外の合同ライブでほかの落研さんと交流するのはコ

ミニコミュニケーションの向上にもつながりますよ。

井上: ぜひ、この機会に中大・落研と創大・落研で合同ライブしてみたい(笑)。

前田: そうだね(笑)。内輪の大学祭とかだと、他大生は気づかないですね。だから、大学の外に出てほかの落研と合同ライブするっていうのも、学生にとっては魅力的でしょうね。

おわりに

前田: 以上で、第「回」〇〇学生コーナー「中央大・落研さんと創価大・落研さんとの対談を終わりたいと思います。ありがとうございました。

全員: ありがとうございます。

前田: 学生委員会は、毎年の「母の日」に、合同学園祭である「学生天国」を開催しています。ぜひ、ご参加ください!

間根山: はい!ぜひ参加したいです! 中村: やらせていただきます! 前田: ありがとうございます。それで、今後はとも、八王子学生委員会をよろしく願います。ありがとうございます。



対談者 前列右から 野戸 清彦(創価大学) 中村 謙太(中央大学) 間根山 麦(中央大学) 後列右から 前田 峻太郎(進行) 井上 史夏(進行) 津田 雄吾(書記)

竹元「コミュニケーション力と協調性を身につけたいです。自分とはとても人見知りで、同い年の人に対しても長い期間、敬語でしゃべってしまうほどです。団体の中で初対面の人がいると、距離を縮められないんですね。あとは、集団での仕事がすごく苦手なんです。それを打開する力を見つけたらいいなと思いました」

禰宜田「自分は、発想力を身につけたいです。将来の進路として、民間企業で企画運営をしたいと考えるようになりました。学生委員会は自分自身で企画をしてそれを実現できる場なので、ぜひここで奇抜な発想を身につけたいなと思いました。あとは、もう少し静かにしたいですね(笑)。喋ってないと死んじゃうんです」

前田「泳いでないと死んじゃうマグロみたいだね(笑)」

禰宜田「そうですね(笑)。あ、さんまでですかね」

前田「さんまって秋刀魚じゃなくて明石家さんまさんね!(笑) 話の流れ的に魚かと思った!」

禰宜田「そうですそうです!(笑)」

津田「僕は、コミュニケーション力、企画運営能力を含めて、『社会人力』を身につけたいと思います。学生委員会の活動をずっと続けていけば、社会に出たときに違和感なく周りに溶け込めるのではないかと思います。学生委員会にいる時間は、社会に出るための良い準備期間になると感じます」



前田「そうだね。社会に出るにあたって身につけられることはたくさんあるはず。自分にはストレスを溜めやすい性格なんです。そこで、『これもある意味チャンスだ』という風に常にポジティブに物事を考えられる能力を、学生委員会の仕事を通して身につけたいですね」

後藤「社会人になる上での常識だったり、協調性だったり。上手く言えないですけど、全部を通して常識力を身につけたいですね。でも、常識だけじゃなくて、その中で型にとられない発想も同時に身につけていきたいと思っています。たとえば、さっき禰宜田さんが『さんま』って言ったときに、秋刀魚じゃなくて明石家さんまが思い出せるような、そんな発想力ですかね・・・」

禰宜田「えっ、そういうことじゃないと思うけど(笑)(笑)」

井上「私は、臨機応変に対応する力を身につけたいですね。私には、事前に考えていることしか実行できないという悪い部分があります。でも学生委員会だと、色んなイベントを企画する上で不測の事態が沢山生じて、その影響で仕事が増えたりとか、ハプニングも数多く生じます。そんな経験を通して、物事への対処力を上げて、臨機応変さを身につけていきたいと思っています」

学生委員会に 身につけたい能力は?

八王子学生委員会では、メンバーを募集しております!
 ・対象: 八王子地域の大学へ通っている学生、または八王子市在住の学生。(学年不問)
 ・活動日: 月に数回定例会あり。
 年に数回あるイベントの前は少し多めに活動。
 ・場所: 八王子(東急)スクエアビル11階
 ・連絡先: 042-646-5740

八王子学生委員会
**学生
 メンバー
 募集!!!**



中央大学 井上史夏



中央大学 前田峻太郎



中央大学 禰宜田彩香



東京工科大学 後藤雅典



創価大学 津田雄吾



中央大学 竹元久美子

Member



禰宜田「津田君みたいな面白い人に会えることですかね(笑)」

前田「なんだそれ(笑)。他にはありますか?」

井上「社会を知るいい機会になるところですかね。一番は、市役所の方などとやりとりをすることで、社会人としての振る舞いを学ぶことができます。それ以外にも、たとえば5月の『学生天国』では、協賛金をどう集めるか、どうお願いするか、という点で、試行錯誤しながらも、多くの社会人の方々にかかわることができました。そのように、社会に接しながら成長できる場所は魅力だと思います」

津田「活動を通して、他の大学の学生と知り合えることが、大きな意義だと思います。同じ地域にあったとしても、普通はつながりはなかなかないと思うので、貴重だと思う」

後藤「僕個人としては、色んなことが初体験ですね…。禰宜田さんみたいな人とは会ったことがないので、衝撃です(笑)。でも、色んな人に会えるのが良さです」



学生委員会の 意義とは?

竹元「今まで知らなかったことがたくさん知れるという点が最大の意義だと思います。これまでは、八王子市には自分が行っている中央大学しか大学がないだろう、なんて考えていました。でも、実際には他にもいくつも大学があって、『学生天国』という地域合同学園祭まで行われていると知ることが

できました。それだけではなく、活動のなかで、社会人としての振る舞い・考え方も勉強することができました。あとは、津田君・後藤君のような面白い人も知れたことは、良かったですね(笑)」

井上「不思議な人がいるんだよね(笑)」

前田「自分は、ゴールを見る力を高められるという点が最大の意義だと思います。日常生活を送っていると、『これって何のためにやっているんだろう』ってゴールの無い行動を起こしてしまいがちだと思います。だけど、学生委員会の活動は必ずゴールを向いていて、いつも数か月後のイベントのために全員が全力で走り出しています。そんな風に、ゴールを見て努力する力を養えることが最大の意義だと思う。真面目すぎた話でゴメン(笑)」

井上「いや、でもそうやって全員の力が実際に必要になるよね」

学生委員会に 入ったきっかけは?

井上「私は大学に入学してすぐは、何もやっていなかったんです。お母さんを癌で亡くしていて、お母さんが闘病中、なるべく大学が終了したらすぐに家に帰った方が良いという状況でした。家族と過ごした生活は幸せだったけれども、その後大学生活では何もしていないということに気付きました。そこで、自分が0から何かを作り出して、達成感を得られるような活動がしたいと思いました。そんな中、大学のボランティアセンターに行ったら学生委員会の告知が書いてあったので、興味を持ちました。すぐにネットで調べて、学生委員会のTwitterを見たら、メンバーが少ない(当時4人)ことが分かりました。メンバーが少ないからこそ、自分自身が活躍できると思い、応募しました(笑)」

禰宜田「私自身が大学に入ったときに、公務員の道に進むか、企業の道に進むかの二択で迷っていました。ここでは、活動を通してさまざまな人と関わるため、民間と行政の双方の仕事が見れることは魅力でした。結局、民間企業で企画運営を行いたいと考えようになったので、ここでイベントを企画できることも大きな魅力です。あとは、大学のサークルではない面白い人に会いたいと思い、参加しました」

プロフェッショナル

～八王子学生委員会の流儀～

大学も学部も違うメンバーたちの会議を通して、「学園都市」を作る八王子学生委員会の“流儀”に迫ります!

竹元「井上さんから勧められて、入会しました。『八王子地域の全大学を見る』という活動が他にない、面白いと思いました。何より、色んな人と関われることが、楽しそうだと思いました。あとは、活動の際に交通費がもらえるということもいいですね(笑)」

後藤「自分は、同じ大学の学生委員会の先輩に『八王子学生委員会はどんな組織ですか?』と聞いたときに、『見れば分かるよ』と言われたのが、強い興味を持った瞬間でした(笑)。その後実際に見てみると、中高時代はあまり活動的ではなかった自分にとっては、勉強になるいい場所だと思ったので、入会しました。自分の専門分野の勉強をずっとやっていくのもいいですが、さまざまな大学の方と関わることで総合的な視野を持てるようになったんです」

津田「出身の大阪から八王子に来て、自分にとっては八王子が未開の地だったので、八王子で密着した活動がしたいと思ったのが始まりでした。『BIGWEST』という冊子を手取る機会があって、その中に八王子学生委員会の情報が書かれていて、強い興味を持ちました。そこで存在を初めて知ったのですが、連絡をして、入会しました」

前田「皆色々だね。僕は行政の方々と一緒に何かを作れる活動に強くひかれたことが一番ですかね」

Professional

川村 彩奈

- ①かわむら あやな
- ②1997年10月19日
- ③日本文化大学法学部
- ④福島県いわき市
- ⑤ペットのウーパールーパーをひたすら愛でること。
- ⑥食べてるときが一番幸せな大学生です(*´ω`*)



新委員長

12月1日より
変わりました。

大澤 奏子

- ①おおさわ かなこ
- ②1997年8月19日
- ③日本文化大学法学部
- ④東京都府中市
- ⑤お菓子作り(最近ではシフォンケーキを作りました)、うさぎグッズ集め
- ⑥この頃、3歳のいとこがたくさんお話ができるようになって可愛くてしょうがないかな姉ちゃんです(*´ω`*)



新副委員長

12月1日より
変わりました。

小山 聖奈

- ①こやま せいな
- ②1996年12月1日
- ③明治大学国際日本学部
- ④神奈川県相模原市
- ⑤ピアノ・読書・ジョギング
- ⑥クラシック音楽を聴くこと・バラエティ番組を観ること(番組観覧もたまに行きます)
- ⑦八王子市在住です!



- ①名前
- ②生年月日
- ③大学
- ④出身地
- ⑤趣味
- ⑥一言アピール

※2016年11月現在のメンバーです。

井上 史夏

- ①いのうえ ふうか
- ②1996年2月28日
- ③中央大学法学部
- ④東京都八王子市
- ⑤(3歳の時に昭島市にある母方の祖父の実家に引っ越ししました!)
- ⑥生妻onlyで食べること! 横浜で史跡巡りすること!
- ⑦高校~大学まで皆勤賞が続いてたり、1人で文化祭に行ったり妹の学校の満足について行ったり、他の人には真似できないことをしてしまうのがアピールポイントです! 悪く言えば変人です...笑



委員長

前田 峻太郎

- ①まえだ りょうたろう
- ②1995年8月17日
- ③中央大学法学部
- ④東京都町田市
- ⑤ボウリング
- ⑥天然パーマですけど 中身はいたってまじめです!



副委員長

津田 雄吾

- ①つだ ゆうご
- ②1997年3月18日
- ③創価大学法学部
- ④大阪府大阪市平野区
- ⑤本を読むこと
- ⑥絵を描くこと
- ⑦打ち解けやすい性格なので! ぜひ僕と一緒に八王子を盛り上げていきましょうか?



神村 葉

- ①かみむら よう
- ②1996年8月10日
- ③創価大学経営学部
- ④山梨県 南アルプス市
- ⑤マジック、映画観賞(特に洋画)
- ⑥最近部屋レイアウトにはまり、うん万するカーペットを買ってしまい生活に苦しんでいる私です(´-_-`)



増田 珠華

- ①ますだ じゅか
- ②1998年2月21日
- ③日本文化大学 法学部
- ④茨城県
- ⑤ゲーム 特にホラゲ 殺天、endroll、silent、など
- ⑥普通の人よりも都市伝説、オカルト知識が多いこと?



マスコットキャラクター
はっちゃん丸

- ①はっちゃんまる
- ②8月8日
- ③八王子市内の大学(通算GPAは2.8です...)。大学で履修している第二外国語は中国語だよ~!
- ④東京都八王子市
- ⑤スポーツ観戦、ジャイアンツファンだよ~!
- ⑥僕の自慢は、角帽と針が鉛筆になっていることだよ~!

ぼくの
Twitterも見せてね!

アカウント名: @hacchanmaru



八王子学生委員会
メンバー紹介

2016年、八王子学生委員会のマスコットキャラクターはっちゃん丸が誕生しました! 名前は、第11回★学生天国★の来場者の方に命名していただきました!

近藤 亮磨

- ①こんどう りょうま
- ②1994年8月9日
- ③東京工科大学 メディア学部
- ④長野県長野市
- ⑤登山・スノーボードが好きです。自然に帰らないと禁断症状がでます。
- ⑥よろしくお祈りします。



後藤 雅典

- ①ごとう まさのり
- ②1998年1月27日
- ③東京工科大学 応用生物学部
- ④神奈川県横浜市
- ⑤散歩
- ⑥普通にたけのこ派です。



馬淵 朋哉

- ①まぶち ともや
- ②1996年10月6日
- ③中央大学法学部
- ④岐阜県瑞穂市
- ⑤映画とアメフトがあれば生きていけます!
- ⑥自他共に認める女子力の高さを誇ります。



竹元 久美子

- ①たけもと くみこ
- ②1996年10月9日
- ③中央大学 (私だけ文学部)
- ④神奈川県川崎市
- ⑤関ジャニ∞を愛すること
- ⑥仲良くなるとうるさくなります。



井口 真衣

- ①いぐち まい
- ②1997年4月14日
- ③拓殖大学国際学部
- ④東京都杉並区
- ⑤歌ったり散歩したりするのが好きです。
- ⑥歌う時の声が大きいです。よろしくお祈りします。



瀬川 彩香

- ①ねがた あやか
- ②1996年7月14日
- ③中央大学法学部
- ④愛知県
- ⑤ドラマや映画鑑賞・友だちとくだらない話で笑ったり美味しいもの食べること。
- ⑥ジャニーズのような輝きを放つことを夢みつつ、面白いと言われるのが生きがいのピッチピチの20代のねがたです♪(笑)



Kachiji Best Gourmet

八王子

ベストグルメ

八王子学生委員会の
オススメ!

学生食堂編



中央大学

一般の人もやってくる
巨大な学食

Q1 人気メニューは?

A1 唐揚げ弁当、トムチーズバーガー、チョコフランス、キムラ君、ヘルシーランチ等が人気です。



Q2 1日の平均利用者数とメニューの平均価格は?

A2 8,000人前後です。ピーク時期は4~5月で一日に10,000~11,000人が利用します。平均価格は300~500円です。

Q3 店長のおすすめメニューは?

A3 四階「和おん」では讃岐での研修を通じた自家製のうどんを提供しています。さらに豚カツは生肉を使用しているという特徴があります。

Q4 中大生協食堂事業部担当部長さんから一言

A4 大城さん「学生には安くて安全なものを提供したいです。そしてしっかり栄養を取って能力を存分に発揮してもらい中央大学を盛り上げてほしいです!」



日本文化大学

フレンドリーな接客で
ニチブン生の憩いの食事処

Q1 人気メニューは?

A1 からあげ丼、オムライス、スタミナ丼です! 特にかからあげ丼は衣がサクサクして美味しいです!

Q2 1日の平均利用者数とメニューの平均価格は?

A2 80人から100人です。平均価格は400円。安くて350円、高くても500円と学生に優しいお手頃価格です。



Q3 店長のおすすめメニューは?

A3 新メニューの牛カルビ丼です。420円で7~8枚カルビが乗っていて、かなりお得です! また、地元八王子の新鮮で安全な素材を多く使用した学食メニューで、学生の健康をサポートしていきたいです。

Q4 大学の食堂で働いてよかったことは?

A4 4年生が、「就職決まったよ!」と報告しに来てくれることです!

日本文化大学の
学生のみご利用
できます!



店長の白井貴久さん